9月定例議会！

所得税56条の廃止を求める意見書提出の請願　不採択
賛成議員（若林清平、向井芳文、浅見裕彦）

9月議会報告

横瀬町議会9月定例会が開催されました。9月8日から12日までの4日間が会期でした。

今定例会には請願1件、報告1件、決算認定7件、条例改正4件、補正予算6件、人事案件2件の議案が上程されました。

◎報告　町の健全化判断比率（直接公債費比率　長期公債費比率）について

◎歳入歳出決算認定
- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者特別会計
- 下水道会計
- 浄化槽維持管理会計
- 水道事業会計

◎条例の一部改正
- 固定資産評価審査委員会の条例
- 非常勤職員の報酬に関する条例
- 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例
- 家庭保育事業の設備及び運営に関する条例

◎補正予算6会計
- 一般会計
- 国民健康保険
- 介護保険
- 後期高齢者保険
- 下水道会計
- 浄化槽管理

◎請願　所得税法56条の廃止を求める意見書提出の請願

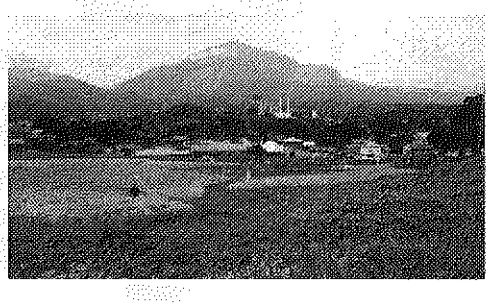
総務文教常任常任委員会で3対2で可決されたが、本会議では常任委員会の3人の賛成のみで否決（賛成　若林清平議員　向井芳文議員　浅見議員）

反対討論
宮原みさ子（公明党）

賛成討論
浅見裕彦（日本共産党）

以前否決した経緯があり、十分な根回しが行われなかったことも否決の要因であった。見直しを求めるという意見書だったら賛成を得られたと考えます。次回12月議会での採択のため再度内容を変更して進めていきたい。

◎教育委員の任命について
浅見　進さん（22区）再任
浦島則之さん（12区）



寺坂棚田と武甲山

浅見裕彦議員の一般質問

1　子育て支援策の拡充である医療費助成について

埼玉県では高校3年生までの医療費助成対象としている自治体が朝霞市、越生町、滑川町、東秩父村、白岡市、寄居町。秩父郡市でも長瀞町が今年10月から実施するとのことです。横瀬町としての現時点の取り組み状況と、今後の具体的対応・進め方を明らかにしていただきたい。

回答　来年4月実施に向けて鋭意準備を進めていきます。

2　今年度横瀬町地方創生の目玉でもある「官民連携プラットフォーム」事業の契約までの経過と進捗状況について

横瀬町「まち・ひと・しごとの駅（官民連携プラットフォーム）」構築事業について町の入札公告、受注希望企業のプロポーザルなどの入札契約までの経過と過程を示してください。

そして、受注以後の現在までの進捗状況と、今後の展開について明らかにしてください。

回答　プロポーザル方式を採用し、秩父郡市、埼玉県内を含めて4者を指名、2者から提案がありリクルートホールディングを契約相手とした。

町担当者と協議しながら3月までに色いろんな提案をいただきウェブサイトをたちあげていく。

3　子ども・子育てに関する町の役割と責務について

横瀬町は地方創生総合計画の中で保育所の民営化検討を進めています。民営化は子供たち地域の宝を守り育む施策ではないと考えます。児童福祉法は保育を必要とする子供に対し、町が必要な保育を確保するための措置を講ずるとあり公的責任を明確にしています。新システムのもとで子ども子育て支援法による幼保連携認定こども園として民営化を推し進めるのはいかがかと考えます。町長の認識を示してください。また、子ども・子育て支援会議の検討状況について明らかにしてください。

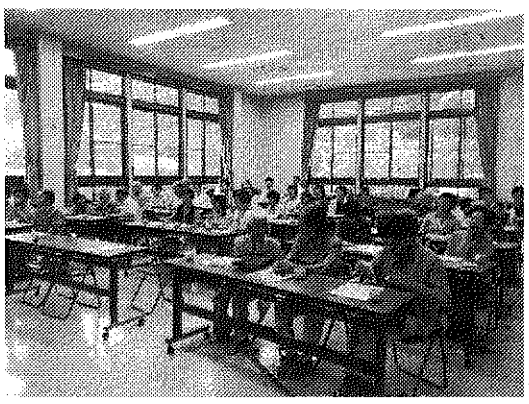
回答　子どもたちにとって何が最良かを判断材料とする。良いサービスを提供できるようにしたい。

検討委員会は作業部会を設けて、より多くの意見を集約していくようにしています。

4　介護予防・日常生活支援総合事業について

2001年「介護の社会化」を目的として介護保険制度が始まりました。15年経ち、介護保険の改悪により、介護の自己責任化へ大きく舵をきっています。要支援1，2に該当する方々への町の対応について伺います。介護予防・日常生活総合支援総合事業が4月から始まりました。要支援1・2の認定を受けた方が、介護予防給付サービスだと介護保険サービスになりますが、介護予防・生活支援サービス事業の場合、どのようなサービスが受けられ従来とどのように変わるのかを説明してください。

回答　チェックリストなどにより介護を必要とする方の早期発見に努めるとともに、従来からのサービスを含めて利用でき、今までの水準を下回らないように努めています。



あしがくぼ　おたっしゃクラブ